

議会だより



桂幼稚園 運動会

「みんなが一つになって楽しいお遊戯!」

「最後までがんばれ~!!!」
「ゴール!!!」

茨城県消防学校にて

「第66回茨城県県央地区消防ポンプ操法大会」

グリーン那珂西 敬老会にて

「和やかな笑顔に包まれて」

町内各地で

様々なイベントや大会!!
みんな頑張りました!!

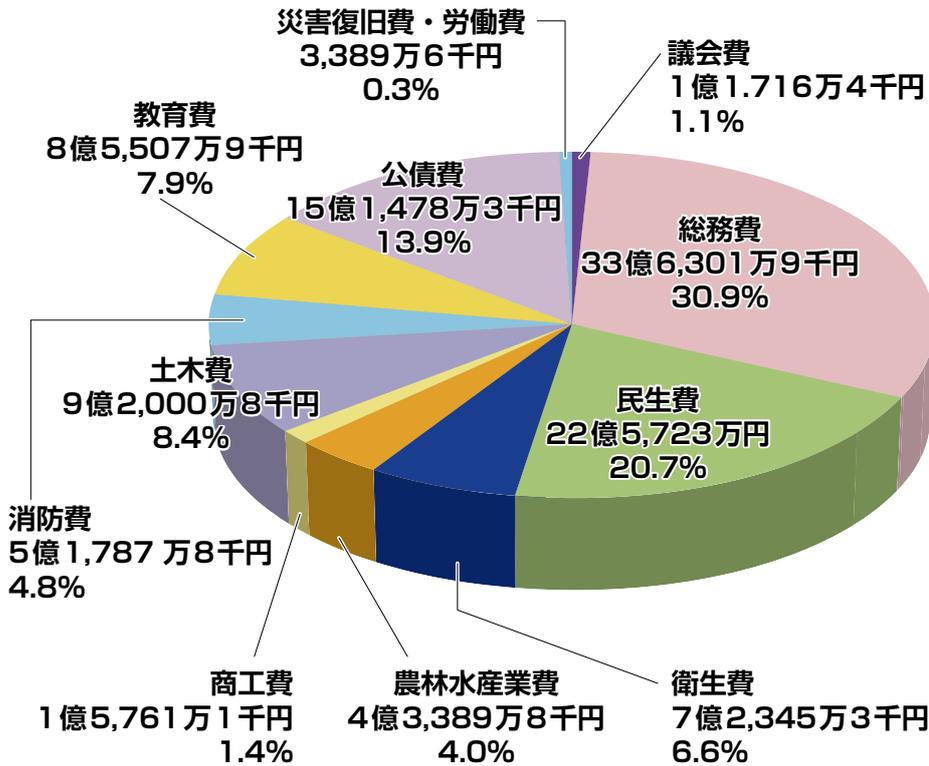
平成26年度決算

一般会計の使いみち	2
監査委員決算審査報告	4
決算特別委員会報告	6
9月定例会で決まったこと	8
一般質問 町政を問う	14
研修報告・委員会報告	18
追跡調査・編集後記	20

会計の使いみち

歳出総額

108億9,401万9千円



第3回 定例会

第3回定例会は、9月8日から18日の11日間の会期で開催し、上遠野町長から提出された、条例改正2件・条例制定1件・契約の締結2件・補正予算4件・決算認定7件・人事案件1件・その他3件が上程されました。上程された議案のうち、決算認定については、決算特別委員会へ付託し、常任委員会ごとに所管分を審議しました。

その結果、補正予算1件を除き原案のとおり可決しました。

また、請願4件・陳情1件、報告7件がありました。

□ **基金残高** **55億2,895万円**
町民一人あたり 約264,378円

□ **町債残高** **110億1,972万円**
(特別会計含む) 町民一人あたり 約526,931円

※**基金**…町が将来のために備えたり、定額の資金を運用するために設けられる資金で、**町の積立預金**のことをいいます。

※**町債**…町が事業を行うために資金を調達する一つの手段で、**町の借金**のことをいいます。

町の人口 20,913人(平成27年3月31日現在)

平成26年度決算 一般

一般会計

歳入（町に入ったお金）	112億4,019万円
歳出（町で使ったお金）	108億9,401万円
歳入歳出差引額	3億4,617万円

主に、次のような事業に使われました。

事業名		金額
総務費	町庁舎建設工事	17億3,581万円
	デマンド交通システム運行補助	1,990万円
民生費	児童手当支給事業	2億7,453万円
	障害福祉サービス費	2億9,783万円
	後期高齢者医療給付費事業	2億2,795万円
	保育所入所運営費	2億3,134万円
	医療福祉費（マル福）事業	9,097万円
	ななかい保育所事業	4,271万円
衛生費	収集運搬手数料	3,552万円
	各種予防接種事業（集団・個別接種）	2,975万円
農林水産業費	生産調整対策補助	3,235万円
商工費	健康増進施設「ホロルの湯」指定管理料	6,200万円
	プレミアム付き商品券発行事業補助	700万円
土木費	町営住宅修繕業務委託	595万円
	合併支援徳蔵倉見線県工事委託（繰越）	4,430万円
	大桂大橋耐震補強工事（繰越）	2,000万円
消防費	消防事務負担金（水戸市）	3億5,140万円
	県消防救急無線・指令センター整備費負担金	3,069万円
教育費	小学校スクールバス運行業務	3,038万円
災害復旧費	災害復旧工事実施設計書作成業務委託	694万円

監査委員決算審査報告

8月3日(月)から6日(木)にわたり、平成26年度一般会計と特別会計決算・企業会計決算と事業実施状況について審査を行い、その結果、次の意見を付しての報告がありました。

監査委員 加藤木 昭 博

監査委員 阿久津 則 男

- 収入未済額は年々減少傾向にある。各課との連携を密にし、滞納者には早期に対応し、悪質な滞納者には、「滞納は絶対に許さない」という毅然とした態度で臨み、法的措置を講ずるなど、さらに実効性のある収納対策を図り、滞納の解消、収納率の向上に引き続き努められたい。
- 合併による普通交付税の特別措置は平成31年度までで、平成27年度からは段階的に減額され、大幅な財源不足を生ずることが予想される。今後十分な財政計画のもとに、行財政の合理化・効率化を計画的に進め、住民サービスの低下を招くことなく、継続性のある行政運営を行っていくかが緊要の課題である。
- 公営企業会計は独立採算性が原則であり、収入未済額の増加は経営圧迫の要因にもなる。水道事業会計においても、収入未済額の解消に更に全力で対処するとともに、年間給水量及び年間有収量を的確に把握し、供給単価を考慮し販売損失の抑制に努め、独立採算制を基本とした適正な水道料金体系による健全な企業経営に努められたい。
- 地方財政にとってはまだまだ厳しい状況が続くことが予想されるので、真の住民サービスとは何かを常に念頭に置き、住民が安心して生活できる生活環境を望むものである。

財政比率

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
財政力指数	0.375	0.376	0.377
経常収支比率(%)	85.4	85.8	88.7
地方債現在高	110億1,972万円	106億3,642万円	111億1,262万円

財政力指数……「1」に近いほどよく、「1」を超えるほど財源に余裕があることを示す。

経常収支比率……おおむね70%から80%が標準とされる。

近隣市町との比較

数字で比べてもかなり厳しい!! 今後の財政はどうか？

決算見込みを的確に把握して、予算編成及び予算補正を適切に行うなど、限られた財源の効率的な運用を図るよう努めることが大事である。(平成25年度決算実績)

	財政力指数	経常収支比率 (%)	実質公債費比率 (%)
城 里 町	0.376	85.8	13.7
茨 城 町	0.541	81.9	9.3
大 洗 町	0.740	94.3	6.5
大 子 町	0.308	80.2	8.1
水 戸 市	0.822	85.9	10.2

※「茨城県市町村概況」より抜粋

実質公債費比率

率が高いほど財政運営が硬直化していることを示しており、18%以上の団体は地方債の発行に際し許可が必要となり、公債費負担適正化計画を策定し、財政の健全化を図る必要がある。さらに、25%以上の団体は一定の地方債の発行が制限される。

平成26年度特別会計決算

特別会計及び企業会計の決算は以下のとおりです。

会計名		歳入総額	歳出総額	差引額
国保	事業勘定	25億8,690万5千円	25億6,592万1千円	2,098万4千円
	施設勘定	2億4,521万9千円	2億4,219万9千円	302万円
後期高齢者医療		1億7,811万4千円	1億7,779万6千円	31万8千円
介護	保険事業	18億7,829万1千円	18億7,606万7千円	222万4千円
	サービス事業	453万2千円	453万円	2千円
公共下水道事業		8億6,500万1千円	8億0,080万6千円	6,419万5千円
農業集落排水事業		2億8,845万2千円	2億8,228万6千円	616万6千円
水道	収益的 収入・支出	7億4,745万4千円	6億7,614万7千円	7,130万7千円
	資本的 収入・支出	3億8,186万円	5億9,385万4千円	△2億1,199万4千円

※不足額は消費税、地方消費税資本的収支調整額及び過年度損益勘定留保資金で補てんしました。

用語説明 (国保事業勘定) 主に保険給付金等の事業費 (国保施設勘定) 診療所運営の事業費
 (介護保険事業) 主に介護保険給付金等の事業費 (介護サービス事業) 要支援者ケアプラン作成事業費
 (水道事業収益的収入・支出) 汚れた水を適切に処理するための経費とその財源です。
 (水道事業資本的収入・支出) 施設を建設・整備するための経費とその財源です。

決算特別委員会での主な 質疑・答弁

第3回定例会初日の9月8日、町長から提案された平成26年度城里町決算（7会計）について詳細に審査するため決算特別委員会が設置されました。

決算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会の審議状況

総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の9月9日に委員会を開催し、平成26年度一般会計決算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の決算について審査しました。

（一般会計所管分）

歳入

問 財産収入の収入未済額の内容は。

答 建物1件と土地1件分の賃貸料でございます。土地の賃貸料は6月に収入済みとなっております。

問 ふるさと創生基金繰入金（ふれあいの船基金）事業はあと何年まで継続出来るのか。

答 ふれあいの船事業は基金の残額を計算いたしますと、今後、5年間くらいは事業が継続できると見込んでおります。

問 滞納処分費を執行しなかつた理由は。

答 不動産を差押えして調査をした結果、公売等ができる不動産がなかった。

歳出

問 自動車急速充電設備は一般の方も利用できるのか。

答 一般の方も1回500円でご利用いただけます。

問 デマンド交通システムの利用状況は。

答 平成26年度の利用者数は、13、377人であり、1日あたりの平均利用者は、約55人となっております。おりに過去3年間の利用者数は、ほぼ横ばい状態です。

問 ふるさと納税給付者への町の対応は。

答 町へのふるさと納税給付金の謝礼といたしまして、ホロルの湯招待券と地元農産品等を返礼しております。

問 税番号制度中間サーバPFの内容は。

答 税番号制度導入に伴うセキュリティ確保のため行政機関のみが接続できる国の中間サーバを利用するためのものです。

問 トレーニングルームの指導曜日の変更は。

答 変更の予定はございません。例年通り月曜日と木曜日に実施いたします。

問 国民健康保険高額療養費貸付金及び後期高齢者医療給付金の減額補正の理由は。

答 国民健康保険高額療養費貸付金は、貸付申請者の少数によるものです。また、後期高齢者医療給付金につきましては、担当職員の人事異動に伴う人件費の減及び後期高齢者特別会計への繰り出し金の減によるものです。

（国民健康保険特別会計）
問 人間・脳ドックの受診補助実績と今後の計画は。

答 平成26年度実績は人間ドック153人、脳ドック53人で受診者数は、年々増加傾向にあり補助者の見直しを検討してまいります。

教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、会期中の9月14日に委員会を開催し、平成26年度一般会計決算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業・水道事業会計の決算について審査しました。



教育産業常任委員会の審議状況

(一般会計所管分)

歳入

問 各課使用料・手数料の収納率は。

答 学校給食の収納率は、99・6%、地域下水道の収納率は98・9%、町営住宅家賃の収納率は88・7%、水道料金の収納率は86%となっております。

問 学校施設環境改善交付金の減額補正の理由は。

答 桂小学校及び常北小学校の耐震工事のための国庫補助金でありますが入札が不調となり減額補正したものであります。原因としましては資材の高騰、技術者の不足等により応札者がありませんでした。

歳出

問 合併処理浄化槽設置事業費について

答 昨年に比べますと申込者は増加しておりますが、当初予算の見込みまではありませんでした。次年度の予算作成の際は状況を把握しながら検討してまいります。

問 ALT(外国語指導助手)設置事業について。

答 現在、外国人教員を4名採用し生徒たちが直に講師と会話をしながら外国語への関心を高めております。

問 ホールの湯施設改修について。

答 施設が13年を経過し、館内設備の老朽化により

消防設備他22か所の改修工事を実施し安全面及び衛生面を考慮し実施いたしました。

問 新規就農者等支援事業について。

答 町単独事業として新規就農者1名に対し年額36万円を支出しております。

問 青年就農給付金給付事業の内容は。

答 国・県補助事業であり対象者は、45歳未満の農業を営む青年就農者に対して、年額150万円を5年間就農給付金として受け取れる事業です。

問 多面的機能支払交付金事業補助の拡大について。

答 補助条件等もありますので、今後、該当地域より要望等がありましたら、県と協議し検討いたします。

(公共下水道事業特別会計)

問 未接続解消接続推進委員について。

答 接続推進委員2名を採用し公共下水道地域及び農業集落排水地域未接続家庭へ出向き推進活動を行っております。

問 使用料の徴収率について。(水道事業会計)

答 お客様センターへの委託により水道料金の収納率は、年々向上され平成26年度は前年度に対し1%の増であります。

問 石塚浄水場施設老朽化と今後の対応は。

答 老朽化につきまして、今年度町水道事業基本計画及び新水道ビジョンを策定中であり今後検討してまいります。

9月定例会で決まったこと

条例改正

▽城里町個人情報保護条例の一部を改正する条例

特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（番号法）が施行されたことに伴い、町条例の一部を改正

い個人情報、漏洩・流出の危険にさらされ、流出によってもたらされるほうがはるか深刻だ。

▽城里町使用料及び手数料条例の一部を改正する条例

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（番号法）が施行されたことに伴い、町条例の一部を改正（通知カード及び個人番号カードの再交付手数料を規定するもの）

契約の締結

▽平成27各小学校校屋内運動場耐震補強工事の契約

契約金額

8,375万4千円

契約の相手方

水戸市けやき台

2丁目13番地2

コスモ綜合建設株式会社

代表取締役 池田 勇夫

契約の方法

一般競争入札

▽平成27小型動力ポンプ付積載車

3台の購入契約

契約金額

1,652万4千円

契約の相手方

水戸市東原

3丁目6番24号

トキワ産業株式会社

代表取締役 奥村 正好

契約の方法

指名競争入札

反対討論

藤咲 芙美子議員

この条例改正は、すべての赤ちゃんからお年寄りまで番号を付け割り振られ、個人の納税や社会保障の情報を国が管理し、さらに預貯金や健康診断などの情報にも拡大するもの。それを使って政府は、税や保険料などの徴収を強化し、個人の財布の中身も身体も個人のプライバシーがすべて国に管理されることになる。さらに重要な問題は一括管理された、極めて高

請願

▽TPP（環太平洋連携協定）交渉
 において農林水産分野の重要5品
 目などの聖域の確保を最優先し、
 交渉脱退も含め衆参両院の農林水
 産委員会における国会決議を遵守
 することを求める意見書

▽教育予算の拡充を求める意見書

▽「青少年健全育成基本法の制定」
 を求める意見書

▽TPP（環太平洋連携協定）交渉
 に関する意見書

採択

陳情

▽「安全保障関連法案」の慎重審議
 に関する意見書提出を求める陳情

閉会中の継続審査

発議8号

▽懲罰動議について

平成27年度

一般会計補正予算を(2号) **否決**

否決した主な理由

- ・個人のプライバシーの侵害が懸念されるマイナンバー制度の実施が組み込まれていることにある。
- ・「ホロルの湯」の割引券を乱発すべきでないと同施設の使用料補填の予算を問題視



否決された平成27年度補正予算案(第2号)

会計名	当初予算額	補正額	補正後予算額
一般会計	96億2,800万円	3億3,727万円	100億486万円

反対討論

藤咲 芙美子議員

この補正予算に反対する最大の理由は、個人のプライバシーの侵害が懸念されるマイナンバー制度の実施が組み込まれていることにある。且27年度10月5日からスタートのマイナンバー制度は個人の預貯金や健診情報などにも利用対象が広がる。個人情報国や自治体に管理されることになるが、情報の流失は避けられない。情報流出の危機がある事業の実施には納得できない。

議案56号

賛成 7 対 反対 6

城里町議会議員辞職勧告 可決

提案理由

城里町町長
上遠野 修

今回の辞職勧告決議案の提案理由について説明をいたします。
今回の辞職勧告につきましては、城里町政治倫理条例に基づき、政治倫理審査会で審査したところ、根本正典議員が政治倫理条例に違反しているという答申を得ましたので、これに基づき辞職勧告をするものであります。具体的には、城里町の議員は公共事業に関わる企業から50万円を超える報酬を得てはならないという条例及びその下の規定がございますが、それに抵触すると認定されたため辞職勧告をするものでございます。
以上です。

反対討論

阿久津 則男 議員

政治倫理委員会は条例規則3条第2号に抵触していると判断いたしました。又、根本議員も指摘を受け会社を退職し改善いたしました。私はそれで良いと思っております。議会議員は選挙で住民に選ばれていますし、任期は4年と法律で補償されています。法的拘束力もなく、上遠野町長に議員の経済活動や議員活動を制限することはできません。従いまして町長が議員辞職勧告決議案を提出したと自体、大変危険な行為であり、認めるわけにはいきません。

三村 孝信 議員

議員は有権者の信託を受け活動している。議員の出处進退は自ら決断すべきである。首長が議員の辞職勧告案を提出するのは、地方自治法上もこれまで例がないのではないか。
また、広島県府中市議が起こした裁判において、広島高裁は政治倫理条例の定める範囲であっても憲法で保障される経済活動の自由を制限している場合は、違法だという判決を下している。
以上2点により辞職勧告の運用についてはより慎重であるべきだ。

賛成討論

藤咲 芙美子 議員

地方自治法第一二七条にかかわる昭和37年の判例から分かるように、発議権は議員に限定されている。辞職勧告案を町長が提案するのは重大な問題だ。しかし、政治倫理の問題は重大である。当該議員が勤めていた会社は、庁舎建設以外にも幾多の事業を受注している。その工事契約の案件に賛成した先輩議員にも責任がある。これらには町民の血税が注ぎ込まれている。公人には高い政治倫理性が期待される。私も努力を怠らないつもりだ。

鯉淵 秀雄 議員

主権者である町民と町政を担う町執行部、及び議員のモラルについて規則を設ける政治倫理条例、自身が策定に関わった倫理条例を約6年間にわたり欺き通した。事実、議会の品位と名誉を大きく傷つけ利己的な弁明を主張、謝罪のことばが一切なく傲慢な対応に全く反省の態度がみられないと同時に、町民の信頼を裏切る行為であり、我々議員は重く受け止めなければならず、又他市町村に誇れる議会を構築するが為にも辞職勧告が妥当である。

南條 治 議員

私は今回の議員辞職勧告について賛成の立場から討論致します。政治倫理審査会が全会一致で条例違反を認定。城里町政治倫理条例の中で業者から年額50万円以上の報酬を受け取る場合は、業者は町の公共事業及び町の請負契約を辞退しなければならぬとある。根本氏はこの企業で6年間就業していた。根本氏自ら政治倫理条例作成に関わった経緯があり、その本人が議員の守るべき最低限の決まりである倫理条例の違反を認識しながら自ら恣意的に運用してきたのである。

倫理条例とは

町政が町民の厳粛な信託に基づくものであることを認識し、町民全体の奉仕者として町政に当たる町長、副町長、教育長及び町議会議員（以下「町長等及び議員」という。）が高度の倫理性及び廉潔性を求められることを自覚し、政治倫理基準を自ら定め、常に誠実公正にその職務を行うことを促し、最小限の遵守事項を定めることによつて、町民の信託に応え、併せて町民の町政に対する正しい認識及び自覚を喚起し、もって清浄で民主的な町政の発展に寄与することを目的とする。

ただし、決議に法的拘束力はありません

発議6号

賛成 7 対 反対 6

議会運営委員会委員長解任請求 **可決**

提案理由

鯉淵 秀雄 議員

根本議員に対して議員辞職勧告案が可決決議をいたしました。議会運営委員会とは、地方自治法109条第3項で認められた公的な委員会であり、本会議の円滑な運営のための協議機関、そして議長を支えている諮問機関である。9月1日の議会運営委員会で「労働の対価として報酬等をもたらすことがどうして悪いのか」「幹部職員に何度も条例違反は大丈夫なのか。」又、「政治倫理条例の改正を求め」と発言。自ら政治倫理条例の作成に関わりながら条例が悪いと矛盾さを露呈し責任転嫁を図っており、先ほどの結論が出た以上、委員長という重責に居座り続けることは非常に問題であることは明白である。

発議7号

賛成 6 対 反対 7

城里町議会議長不信任案 **否決**

提案理由

杉山 清 議員

町民の信頼に応える議会づくりは、私共議員の責任であるが、その前提は議長自らの資質と行動があつて成り立つものです。不信任案を提出する事は断腸の思いであるが、以下の趣旨で提出する。①改革真只中時の不公平な支出行為と、平成23年4月1日付施行の議長交際費に関わる要綱を自ら作成し、報告も無く公表義務条項に反し、4年半ホームページ掲載を怠った事。②2月教産委員会研修に議長個人の車を使用し、帰宅後公用車の伝票で自車に71・75ℓの燃料を入れるとは、お粗末極まりない重大問題である。③第3回定例会で議案56号の先議について、虚偽の報告とはベテラン議長としては大変欠落である。④町長就任祝賀会で主催側である議長が、来賓議員2名に対し襟首を持ち恐怖心を煽った。「能ある者は爪を出さず」。暴力は絶対に許されません！以上4点を不信任案の理由とさせていただきます。

反対討論

根本 正典 議員

先議の取り扱いをめぐる判断の別れなど、全国的にも先例のない事例を持ち込まれては、議事をスムーズに進行させるシナリオを作り、また、そのように進行させることは至難の業であります。その結果が、事務局や議長の総力をそのまま示すものではないはずで、仮に今回不信任案を提出された方々の中の誰かが議長になれば、この様な事は全く無くなるであろうでしょうか。現議員中の誰が議長になってもそれは不可能と思われま

賛成討論

河原井 大介 議員

昨年から不祥事が続く中、今まさに議会としての方向を示す必要がある。会津藩藩校・日新館の什の掟にある「ならぬことはならぬ」という姿勢を私達議員が今、示す時だ。議員間相互の議論が非常に少ない現況の町議会。議員定数削減、情報開示、通年議会、土日議会の開催等を議論する環境を今一度創り直す時、議会改革をする時、つまりは新しい議会を作る時である。それらの体制を作る為、私達は、議会全体の調整役を司る議会のリーダーたる議長を選び直し、生まれ変わる議会を町民に示していく必要がある。

南條 治 議員

議長車に公用車の伝票を使い、新車時タンク容量65ℓ。それにどうして75ℓかのガソリンが入るのか不思議でならない。事務局に聞くと「満タンで借りて満タンで返す。」と言われた。しかし、この計算は成り立つのだろうか。いやしくも公用車の番号を使ってガソリンを…。皆さんの税金です。前回は議場の壇上で議長席において虚偽の報告。嘘の報告をした。私達は許す訳にはいかない。どうぞ議員の皆さん、正しい判断を…。

平成27年度補正予算

第2回定例会で原案通り可決された特別会計補正予算

特別会計

会計名		補正額	補正後の額
介護	保険事業勘定	3,252万円	18億4,858万円
公共下水道事業		4,664万円	11億4,170万円
農業集落排水事業		173万円	2億9,991万円

9月臨時会で決まったこと

第2回臨時会は9月24日に召集されました。第2回定例会で否決された一般会計補正予算について審議し、議案について原案のとおり承認・可決されました。

一般会計

追加補正 3億2,134万円

総額 99億8,892万円に

歳入の主なもの

地方交付税	42億2,057万円
県支出金	7億2,485万円
繰入金	3億1,587万円
町債	8億1,156万円

歳出の主なもの

総務費	13億7,709万円
民生費	25億4,999万円
衛生費	7億4,699万円
農林水産業費	4億9,006万円
土木費	15億4,316万円
教育費	10億6,412万円
商工費	1億6,443万円
消防費	5億1,134万円

審議した議案と各議員の賛否

第3回定例会・第2回臨時会の議案等の表決を、賛成は○、反対を×、欠席は-で表示してあります。採決に加われなかった議員は斜線で表示してあります。

議案名	藤咲 美子	片岡 藏之	菌部 一	三村 孝信	河原 井大介	関 誠一郎	阿久 津則男	桐原 健一	小林 祥宏	南條 治	杉山 清	小松 崎三夫	鯉淵 秀雄	根本 正典	小坏 孝
城里町個人情報保護条例の一部を改正する条例について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城里町使用料及び手数料条例の一部を改正する条例について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
城里町地域下水道の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	の	○	○	○
備品購入契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	た	○	○	○
平成27年度城里町一般会計補正予算(第2号)について	×	○	×	×	○	×	×	×	×	○	○	め	○	×	○
平成27年度城里町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採	○	○	○
平成27年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決	○	○	○
平成27年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	に	○	○	○
平成26年度城里町一般会計決算認定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	加	○	○	○
平成26年度城里町国民健康保険特別会計決算認定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	わ	○	○	○
平成26年度城里町後期高齢者医療特別会計決算認定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	っ	○	○	○
平成26年度城里町介護保険特別会計決算認定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	て	○	○	○
平成26年度城里町公共下水道事業特別会計決算認定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	い	○	○	○
平成26年度城里町農業集落排水事業特別会計決算認定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	な	○	○	○
平成26年度城里町水道事業会計決算認定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	い	○	○	○
城里町議会議員の辞職勧告について	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	○	な	○	○	○
城里町政治倫理審査会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	い	○	○	○
城里町議会運営委員会委員長の解任請求	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	○	い	○	○	○
城里町議会議長不信任決議案	×	○	/	×	○	×	×	×	×	○	○	い	○	×	○

第2回臨時会

平成27年度城里町一般会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
----------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

議会を傍聴しましょう！

次回の定例会は12月8日を予定しております

傍聴者報告

第3回定例会(9月8日~18日まで開催)	58人
第2回臨時会(9月24日)	15人

日程など詳しいことは議会事務局またはホームページでご確認ください。

TEL.029-288-3111(内線302)
<http://www.town.shirosato.lg.jp>

今回3名が質問し、
その要約を掲載しました。

藤咲 芙美子 議員 …………… 15

- ・ 国民健康保険行政について
- ・ 町民の移動手段 足の確保を

桐原 健一 議員 …………… 16

- ・ 「市町村動物愛護条例」制定について
- ・ 空き家対策について
- ・ 使用済み小型家電の回収について
- ・ 舟渡団地跡地について

三村 孝信 議員 …………… 17

- ・ 財政調整基金について
- ・ 学習支援について
- ・ 人事管理について

一般質問

町政を問う



藤咲 芙美子 議員

国民健康保険行政について

《町長》 特定検診の受診率が高いが、さらなる向上を目指したい。

町長 介護保険料は県内で一番安い。厚労省の通知で積み立てをしなればならない。むしろ少ないくらいだ。

藤咲 国民健康保険は命と健康を守る公的医療保険制度で日本の皆保険制度を根底から支えている。国の負担が後退したことで、加入世帯の負担割合ふえていき、町民はぎりぎりの状態で納入しているのが実態。払いたくても払えない世帯も多くなっており、短期被保険者証、資格証明証の発行がそれを示している。国保基金5800万円の活用で負担軽減策をとるのが町の役割ではないか。



資格証明証・短期保険証の見本

藤咲 短期保険証、資格証明証発行世帯が増えている。これの安易な発行はその家族の受診の機会を奪うのではないか。

保健課長 保険税3期分以上の滞納者に文書や電話等による接触の機会を設けている。資格証は3年間に一度も相談も納付もなかった人に発行している。藤咲 当町の健診は県内2位を維持しているが、さらなる受診率向上のため健診場所をもっと細やかにすること、受診者の足の確保、受診

町民の異動手段 足の確保を

《町長》

来年度に向け検討。

料の無料化などを検討してはどうか。

町長 当町は職人さんで40歳代の方が健康診断を受けない方が多い。無料化にしても受診率が上がるとは考えられない。

藤咲 デマンドタクシーは現在も高齢者を中心に利用されている。さらに利用しやすくするために

藤咲 住民の要求が強い土日の運行を試験的にも開始できないか。

町長 これを行うと七会の路線バスの補助がカットされてしまう。

藤咲 車を運転できない人にタクシー券制度を要望したい。

町長 窓口のほか電話で登録ができる。広報誌で周知していきたい。

「市町村動物愛護条例」の制定について

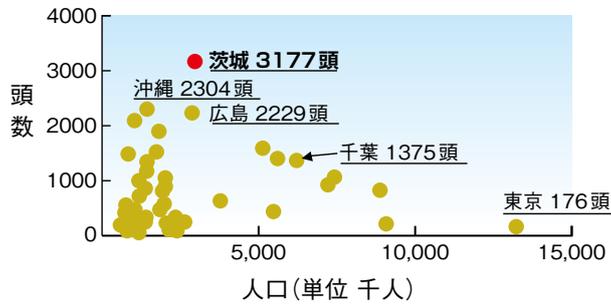


きりばら けんいち 議員
桐原 健一

《町長》 近隣市町村の情勢をみて、検討していく。

桐原 茨城県の犬や猫の殺処分数は、未だに全国ワースト2という不名誉な結果である。「城里町動物愛護条例」を制定してはどうか。

町長 殺処分を減らすためには、飼主のマナーが重要である。条例の制定については、県の条例や近隣



都道府県別 犬の殺処分頭数 (H24年度)

空き家対策について

《町長》 調査し対策を考えていきたい。

桐原 「空き家対策特別措置法」が施行され各地で対策が動き出しているが、本町でも「空き家利活用推進事業」の取り

組みをしてはどうか。
町長 空き家の状況については、現在整備された情報がございませんので、今後調査を行いたい。

使用済み小型家電の回収について

《町長》 回収ボックスの設置に向けて検討。

桐原 レアメタルや貴金属など貴重な資源の有効活用とごみの減量を図るため、使用済み小型家電の「回収ボックス」を、町内の公共施設に設置してはどうか。

町長 使用済み小型家電の回収は「小型家電リサイクル法」で市町村が行うことと定められており、回収ボックスの設置に向けて検討してまいりたい。



使用済み小型家電

舟渡団地跡地について

《町長》 積極的な活用を推進していく。

桐原 町が所有する不動産を売却する事で9月1日より入札申し込みを行って

わけではないので、控えさせていただきます。
桐原 人口減少の中で住宅建設を何戸位見込んでいますか。
町長 不動産鑑定を実施したところ、宅地割り10戸を見込んでいます。

場合、町の税収はどの位見込めるか。
町長 住民税で170万円、固定資産税が100万円、合わせて年間270万円の税収が見込まれる。もし30年間続いた場合は、8000万円ぐらいの税収が見込まれる。



みむら たかのぶ
三村 孝信 議員

財政調整基金について

《町長》 財源を調整し、計画的な財源運営を行う。

三村 財政調整基金とは家計における貯金に該当するが、町の現在の残高はいくらか。

町長 26年度末で35億6399万円となっている。

三村 基金を取り崩せるのはどんな場合か。

総務課長 (1)財政の著しい不足(2)災害による減収(3)緊急の大規模な公共事業(4)財源の育成のための財産の取得(5)地方債の繰上げ償還、以上5つの場合に限り崩す事が出来る。

三村 町条例では、(1)と(2)の場合しか既定していないが、条例の見直しは。
町長 地方財政法と町条例の違いをよく検討し、町条例の改正を考えたい。

学習支援について

—子どもの貧困対策—

《教育長》

ボランティア、退職校長会による学習支援、生活習慣指導などを検討。

三村 厚労省の発表によれば、日本の子どもの貧困率は16%で、特にひとり親世代では55%になるという。町の幼・小・中学校におけるひとり親世帯数は。

教育長 公立幼稚園はなし。小学校は852世帯中77世帯で9・8%、中学校は552世帯中84世帯で15・2%がひとり親世帯だ。

三村 経済的に困窮すると家庭は孤立化し、子ども達が学習の機械を失うことにより、貧困の連鎖が起こる傾向にある。町は支援策を考えて

いるか。

町長 経済的な格差が学力の格差につながってはならない。再開したコミュニティセンター・城里の図書館を学習の場として提供できる。もう1歩踏み込んでボランティアによる学習相談も検討していきたい。

教育長 退職校長会から学校や子どもたちの役に立ちたいとの申し出があった。コミュニティセンターの旧視聴覚室を使用する方向で進めたい。

三村 8月の人事移動が内示から決定までに2転3転した理由は。
町長 行政内部の人事については私の専権事項なので回答は差し控える。

人事管理について

《町長》 職員の状況を検討し人事を行っていく。

三村 職員の体調等もしつかりと把握し丁寧な人事を心掛けてほしい。

町長 現体制はベストだ。適材適所の人事につとめる。



学習室



コミセン2階図書室

研修報告 議会広報委員会

宮城県加美郡加美町議会・ 宮城県名取市仙台空港を研修

去る7月22日(水)、23日(木)城里町議会広報委員会は、読者に議会の活動状況に関心を持ち、読んでもらえる広報誌を目指し、議会広報モニター制度を導入し、活発な編集活動を行っている宮城県加美町議会において視察研修をしてみました。

加美町議会



加美町・研修の様子

編集体制

- ◆委員数 6名
- ◆任期 2年
- ◆開催回数 1回の発行につき4回程度
(うち1回は定例会前後)
または会期中)

発行状況

- ◆名称 かみまち議会だより
- ◆創刊 平成15年5月1日
(現在49号)
- ◆発行回数 定例会ごとに年4回
- ◆発行日数 定例会終了後
翌々1日
- ◆発行部数 8,150部
- ◆配布対象 町内全戸、関係する
機関及び団体

編集要領

- ・定例会前後、または会期中に第1回委員会を開催、編集方針や構成、記事担当委員の役割分担を決定し、委員に配布する。
- ・本会議の一般質問終了後、原稿提出を依頼。1人2件までとし、質問者が原稿を600字以内に簡潔に纏め、編集委員が内容を確認する。
- ・議案、所管事務調査、審議記事は編集委員が纏める。

- ・一般質問の追跡シリーズ・議会の主な活動や興味深い記事、町民の関係深い記事、町団体の紹介記事を盛り込み、写真や似顔絵を多用した編集にする。



議員の似顔絵を園児に依頼

議会モニター制度

平成23年度より導入。
各項目に分け3段階評価。
率直な意見、感想、要望を記入する事が出来る。

仙台空港にて



仙台空港・研修の様子

今回、加美町の議会広報編集調査特別委員会を視察研修し、子供たちの写真を中心に採用し、「特集」・「表紙写真の紹介」など興味を持ってもらえる記事、町民に直接関係の深いものを重点的に掲載し、町民と議会のパイプ役となる広報紙づくりに努力を重ねている。

特に、議会広報モニター制度の導入は、読者のリアルな意見、感想が届き、プラス面、マイナス面を記事にすることで議会への信頼度向上の効果を高めている。

又、編集委員会では自ら編集など積極的に取り組み、写真などの多さや記事の校正等にも多くの意見が盛り込まれるなど、活発な編集活動が印象に残った。

又、仙台空港の視察研修では、東日本大震災から4年が経過し、当時とはまた違った被害・被災状況について改めて、感じ、考える視察研修になった。

災害時の記憶を風化させぬため、当時携わった人々の行動や避難生活の様子、施設の被災状況を写真に収め、現在も空港利用者へ写真パネルを展示し、当時の状況を伝えていく。

今後いつ起こり得るか分からない災害時、議会としても素早い対応、適切な判断が求められるが、広報委員会として「伝えていく」重要性も改めて感じる視察研修になった。

常任委員会報告

総務民生常任委員会



8月19日(水)
城里町役場 3階 委員会室

【協議事項】 傍聴人20人

- ・常北中学校改築工事(2期工事)について
契約等に関する経緯説明
- ・城里町政治倫理条例について
政治倫理基準に関わる付託調査結果の
説明

教育産業常任委員会



7月16日(木)
城里町役場 3階 委員会室

【協議事項】

- ・平成26年度教育産業常任委員会視察研修
について
行程・実施内容の調査

台風18号 災害状況確認



総務民生常任委員会
教育産業常任委員会

- ・台風18号から変わった低気圧の影響による
町内の災害の状況を確認後、委員会ごとに町
議室において執行部より町の災害状況の説明
をうけた。



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

有害鳥獣捕獲対策について (平成25年9月)

猪駆除の申請経費が多分にかかる。町単独で3万円程度の助成は出来ないか。また水田の電気柵についても、経費の3分の1支給されているが、畑や果樹園にも同額助成できないか。

質問

民芸の保存、維持確保について (平成25年9月)

八木節源太踊りは100年来続いている。他の団体も含め、今後の維持確保のために財政援助が出来ないか。

町単独では予定していない

猟友会城里支部に有害鳥獣捕獲費用として120万円補助しているので、1頭としては予定していない。電気柵についても、町単独では予定していない。

答弁

民間財団等の助成事業を活用し支援する

民間財団等による地域の伝統文化保存維持費用助成事業等を活用し、支援する。

現在の状況は、こうなっています

猪に限り1年の有害捕獲が出来るようになった

平成27年度、有害鳥獣捕獲費用として170万円の補助。来年度から猪に限り1年の有害捕獲が出来るようになり被害場所を重点的に駆除依頼。現在約70頭を駆除。1頭としての補助は予定していない。新規狩猟免許拾得者等にも取得補助を行っている。電気柵について、農業共済から上限10万1/3の補助を行い、町単独では行っていない。

補助の範囲を広げた

城里町文化財保護事業費補助金交付要綱を改正し、「無形文化財の衣装・楽器等の修理又は購入」の事業名を加え、30万円を限度として、2分の1以内の補助が出来るように範囲を広げた。

また、民間財団等による伝統文化保存維持費用助成事業は、各団体で直接申請することになっているためこの活用を支援していく。

編集後記

9月10日未明、台風18号から変わった低気圧の影響で常総市を流れる鬼怒川の堤防が決壊し多数の安否不明者が出ました。常総市、古河市、結城市等近隣の水没人家は約6500棟、田畑の多くの農産物は甚大な被害を受けました。

本町でも那珂川が流れており、10日未明から桂川・江川への逆流を防ぐため、消防団員・町職員の懸命な努力により那珂川へ放水・水門の調整で被害を最小限に防ぐ事が出来ました。大変ご苦勞様でした。その他にも、町内各地で河川の氾濫や町道の土砂崩れ等が発生しておりましたが、職員の迅速な対応・的確な判断に感謝したいと思います。今後いつ来るか判らない災害に防災意識を新たにすることが肝要です。

議会広報委員会

委員長 三 蘭
副委員長 南 村
委員 片 誠
岡 孝
関 治
美 子

蘭部 一 記

藤 美子
片 美子
関 美子
南 美子
村 美子
誠 美子
孝 美子
治 美子
信 美子